

### 第18回通常総会開催される

令和5年5月27日(土)、5月の埼玉としては気温27度の夏日となり、暑さに慣れない中会場の埼玉県民活動総合センターに会員、役員 48 人が出席して第18回通常総会が開催されました。

出席は団体正会員53団体中22団体、書面表決書提出19団体、個人正会員は出席26人、書面評決書提出24人で、北海道など遠隔の会員は書面評決にならざるを得ず、今後は ZOOM 参加などITを活用することも必要と思われます。

阿部代表理事のあいさつから開始されましたが代表理事は、事前に挨拶要旨を配布しており、あいさつ文最後に述べた“魅力ある組織とは”について「魅力の中身は個人によって異なると思いますが、そばネットジャパンとしての魅力の基本は友達の輪、居場所のある組織、他人の意見を認め合い、排除しないことだと思います。皆さんとともに活力あふれる組織を目指したいものです。」と短時間の挨拶としました。

続いて議長選出では個人正会員でさいたま蕎麦打ち倶楽部新都心所属の千葉 隆さんが選出され議事進行となりました。

議案は一週間前にHPに公開されたこともあって、執行理事の説明に対する質疑も少なく、全ての提案が議決されました。(第5号議案活動予算案中、一か所記載漏れがあって、予算総額は修正せずに一部加筆として議決となりました。)

これで、そばネットジャパンとして4年目の事業がスタートしますが、これまでの3年はそばリスト交流事業やそばリスト技能検定事業、そばリストそば学検定事業など全て新規事業の立ち上げに向けての基礎体力作りともいえる期間で、コロナ禍もあって大変な面もありましたが、多くの会員の協力によりなんとか基礎固めができました。

今年度は、これらの事業をより安定的に発展させていく新たなスタートともいえます。

幸い、団体正会員、個人正会員ともに増加しており、多くの会員が力を合わせて、そばリストの輪(和)を広げていきましょう。

※ 議事の詳細はジャパンHPの「第18回通常総会議事録概要」及び「第18回通常総会議案書(議決後)」を参照してください。

総会終了後には、3人の名誉会員に会員証の授与、4人の Diamond そばパートナーズ(1000 単位)に盾を授与しました。

## 名誉会員

		
野本徳市氏	野木直衛氏	野島靖夫氏

### 各氏の功績(第200回理事会議事録から抜粋)

氏名	特別の功績
野木直衛 (昭和16年10月1日生)	所属 さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心 平成17年(2005年)NPO 法人そばネット埼玉設立発起人であり、理事として平成18年5月まで、その後、理事定数調整のため理事を辞任し、さいたま蕎麦打ち倶楽部役員としてそばネット埼玉の事業運営に貢献をされた。 さらに、令和元年5月から理事に復帰し、特にそばネットジャパンに移行するにあたって、そばネットジャパンの事務所(さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心と共同契約)の維持に多大な貢献をされた。
野本徳市 (昭和15年1月28日生)	所属 分桜流・彩次郎蕎麦打ち会 平成17年(2005年)NPO 法人そばネット埼玉設立発起人であり、さらに団体正会員の中核的存在であった分桜流・彩次郎蕎麦打ち会会長として令和元年まで14年間理事としてNPO 法人そばネット埼玉の発展に多大な貢献をされた。
野島靖夫 (昭和17年1月21日生)	所属 さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心(令和3年3月退会) 平成17年(2005年)NPO 法人そばネット埼玉設立発起人であり、令和3年まで16年間理事としてそばネット埼玉及びそばネットジャパンの発展に多大な貢献をされた。 特に、システムエンジニアの経験を生かして、会員情報システム、段位認定採点システムの構築と運用においては輝かしい実績を有している。

### 定款抜粋

#### (会員の種類)

第6条 この法人の会員は、次のとおりとし、正会員をもって特定非営利活動促進法(以下「法」という。)上の社員とする。

- (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体
- (2) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、賛助の意思を持つ個人又は団体
- (3) 名誉会員 この法人の目的事業の範囲において、特別の功績があり、理事会の議決を経て推薦された個人

Diamond そばパートナーズ(1000 単位)授与



左から代表理事、鳥海修一氏、浅野やす江氏代理樋口正一氏、小笹富貴子氏、千葉 隆氏

NPO 法人そばネットジャパン  
事務局総務部

URL:<https://www.sobanetjapan.com>

E-mail:[office@sobanetjapan.com](mailto:office@sobanetjapan.com)